

四国アクト

2007年6月28日
医労連四国地方協青年委員会

高知県医労連

検索

HP も見
てね!



龍馬の高知に30人 青年の息吹が、桂浜に弾ける!

四国地方協青年委員会主催の「アクトインサマーin 高知」が、6月23日、24日と高知市で開催され、四国各県から30人の青年が、坂本龍馬像が太平洋の荒波を見下ろす桂浜に結集しました。

記念講演にグループ討議、レクレーションにと青年のエネルギーを発散しました。

ポジティブシンキング、そして自分を大切にすること

司会は、地元高知の田辺さんと石川君。開催県を代表して細川県医労連委員長があいさつ。「困難なこともポジティブに考え行動するようにしている。それは、自分を大切にすることが基本。自分を大切にできて始めて人にも優しくできる」と青年にエール。

本部青年協を代表して新喜さんが、全国の青年の活動を紹介しながら、8月の「九州よかろうもん」(アクトイン九州)への参加を呼びかけました。

アクトイン九州 8月24(金)~26(日) 福岡県朝倉市原鶴温泉 是非参加しよう!

飲んでではしゃいでよかろうもん! 自分を出してよかろうもん! ..まだまだ続く14ヶ条

感動よんだ記念講演！ 青年の目線で共感！

ACT IN SU

記念講演は「平和のために青年ができること」と題して、平和資料館草の家の事務局長の日渡あゆみさんが講演。日渡さんは今年の4月に高知大学を卒業したばかり。大学時代に遭遇し疑問に思ったこと。イラク戦争とメディア、南北食糧問題、従軍慰安婦問題…。



韓国のハルモニ(おばさん)を呼んで証言集会(「消せない記憶」)。日韓交流ワークショップ。「命に国境はない」(高遠菜穂子さん講演会)、「Peace Alive」平和祭り、「けんぼう ひとかじり」などの平和活動と多彩な活動を紹介。

青年だからできること

そして、これらの活動を通じて感じてきた自分のメッセージを紹介。活動の発想を変える。文化活動を通じた視点・始点を変えた活動が重要。広くつながるためには、点から線、そして絵へと広げていくこと。身近なものの中にある平和という意識から出発しよう。戦争を知らないからこそできることがある。ポイントは「闘う、反対」ではなく、「生き活きと、楽しむ」こと。出発点は「やりたいこと」。自ら行動できるということ。学校教育の罫から抜け出すことが必要。無知に対する無知を自覚する。あふれるメディア情報から選択するということ。

とにかく希望を持つ。ポジティブな発想で夢と希望を持つ。全ての事はつながってうごいている。私は地球人、そして主人公…。話は、哲学的な生き方の領域にまで。参加者と同じ目線で、若者の心をとらえました。また、労働運動のあり方にも鋭い提起となった話でした。

参加者は、この後5つのグループに別れ討論。また、夜の交流会では、各県の出し物も飛び出し、交流は深夜にまで。2日目は、高知城・日曜市コース、野市動物園コースに分かれ高知を満喫しました。

グループ討論 「悩みが青年を育てる！」「そして行動してみよう！」



感想あれこれ

記念講演

自分を見直す良い機会になった。少しの心がけで、自分にも実行できるような気がした。

何事も前向きにみんなのために自分ができることを何か見つけることができればと思った。

自分よりも若い人が平和に関する活動に取り組んでいることに感心した。良い刺激になった。

あまり考えず平和活動に参加していたが、戦争がなぜいけないのか、単に反対というだけではなく、「なぜ」の部分をもっと知っていくべきだと思った。

自分より若い世代の人の話を聞き、共感できる部分が沢山あり、楽しく話を聞いた。

新鮮で元気が出た。思っていることを素直に表現しているので共感できる部分も多く、共にがんばっていききたいなと思った。

ポジティブな姿勢に圧倒された。「平和運動」って大切だと思う反面、なんか古くさくてダサくて、こっぴどかしいという思いがあった。話を聞き、やりたいことをやる！みんなが楽しく集まれる場所を作る！そういうことが大切なんだと思った。

テーマは大きなことだったが、身近なきっかけを与えられたような気がする。

班別交流

親密な話ができよかった。

いろんな地域の病院や職種の人と話す機会ができ、交流を深めることができた。

とくに話す内容も決められていなかったので、

いろいろな話が聞けてよかった。

自分が笑顔でいると回りも自然と笑顔になる。職場の環境が良くないと働きづらい。他にも患者、家族の立場に立ってみて思ったことなどとても楽しい話もあり、自分自身も考えさせられた。

参加者の意外な一面も知ることができて楽しかった。少人数だったので話しやすかった。

4人だったのでお互いのことを深く知り合えた。

水族館も良かった。そこまでの道のりも良い運動になった。

坂本龍馬記念館は、時間が短かったのが残念だったが、とても良かった。また、来たいと思った。

夕食交流

料理は和食でさっぱりしていて良かった。県別の出し物も楽しめてよかった。

とても楽しく交流できました。いろんな話ができた。

料理もおいしく、たくさん飲めてよかった。初対面の人とも話ができ勉強になった。

県別出し物は、練習する時間もなくて不安だったがやってみたら楽しかった。

